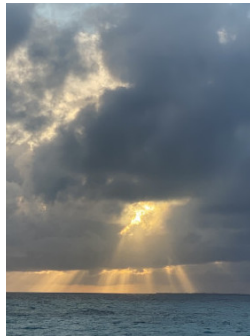




今月の聖句

エルサレムに近づき、都が見えた時、イエスはその都のために泣いて、言われた「もしこの日に、お前も平和への道をわきまえていたなら、しかし今は、その事がお前の目から隠されている。」（ルカ19：41、42）

紀元70年イスラエルの首都エルサレムはテトス将軍の率いるローマ軍に包囲攻撃され、瓦礫の山となって滅亡しました。この聖句はイエス様がエルサレムの都をご覧になりその滅びを予言された時の言葉です。当時の政争に明け暮れ平和を求めようとしないイスラエルの政治的宗教的指導者たちの権威欲支配欲の愚かさとその悲惨な結末を先見しての涙です。8月6日、9日広島長崎原爆投下そして焦土と化した我が国土。8月15日 無条件降伏の敗戦でした。77年前の7月、仙台が米軍のB29



の空爆で焼け野原になった時のことを思い起こしています。ロシアのウクライナ東部の諸都市への爆撃で建造物が破壊され何十万の人が住居を失ったことでしょうか。**“彼らの足は血を流すのに速く、彼らの道には破壊と悲惨がある。また彼らは平和の道知らない”**（ロマ3:15-17）取り巻く諸国間の不信の渦の中で軍備拡張憲法改正が声高に叫ばれている今日、神に対する恐れのない平和の道を見捨てる人間の愚かさや驕りの罪と欲を垣間見るのです。その果ては滅びです。イエスの涙は、雌鶏がその翼を広げて助けようとした魂を愛する神の涙ではありませんか。 **“34 ああ、エルサレム、エルサレム。預言者たちを殺し、自分に遣わされた人たちを石で打つ者、わたしは、めんどりがひなを翼の下にか**

ばうように、あなたの子らを幾たび集めようとしたことか。それなのに、あなたがたはそれを好まなかった。”

（ルカ13：34）

聖書教理5

神の特別啓示・聖書について

問：聖書が**“誤りのない神のみ言葉です”**とはどのような事ですか。

答：聖書は神の靈感の導きの下に預言者たちや使徒たち等によって記録された神の啓示のみことばですから誤りがありません。（テモテ3:16）。

神は人間に対するご自身の御心を誤りなく伝えるために遠い昔から先祖たち預言者たちを通して語られこの末の世には御子によって私たちに語られました（ヘブル1:1,2）。神が語られたみ言葉ですから聖書は誤りが無いに違いないと考えるわけですが、実際はどうなのでしょう。今回は二つの面から**“聖書は誤りない神のことば”**についてを取り上げましょう。その第一は聖書の自己証言です。聖書の全体的に見られる主張は聖書のみことばは不変不動の真理のみことばであると言うことです。詩119:43 主イエスはマタイ5:18で「**まことにあなたがたに告げます。天地が滅び失せない限り、律法の一点一画でも決してすたれることはありません。全部が成就されます。**」と語られました。律法とは旧約聖書のことです。マタイ24:35では「**この天地は滅びます。しかし、私の言葉は決して滅びる事はありません。**」使徒パウロは弟子のテモテに対して「**聖書すべて神の靈感による**」と語り、更に使徒ペテロは「**聖書の預言は聖霊により神からの言葉を語った**」つまり聖書の神的起源、誤りない神のことばであると聖書自身が証言しています。第二に聖書が神のみ言葉であることの裏付けとなる証拠を見ましょう。

聖書が語ていることが果たして本当なのでしょう。信用できるのでしょうか。聖書との関係から調べると聖書が間違いなく神の真理のみことばであると裏付けられる多くの証拠があります。聖書は1500年の間に、時代、場所、職業、地位の異なる様々な人たち約40人の人が聖書を記録したわけですが、その書かれた内容には矛盾や対立はなく一人の人が書いたように見事に統一していることです。これは驚きです。また聖書の様々な予言が特に選民イスラエルに関してその通り成就している事や近代考古学は数千年に及ぶ聖書の歴史的出来事の記録が事実であったことを証明しています。また聖書の示す人間の罪の墮落と滅びの状態は誰もが認める所です。その罪の本源は神に対する不信仰にあると聖書は語るのですがこの世はそれを認めようとはしません。聖書は他の宗教書や倫理哲学文学の出版物に比べて世界のベストセラーとして毎年分冊を含めて5億冊だそうです。しかも世界の2200以上の言語に翻訳されているのです。世界の諸科学、政治、憲法、芸術文化、道徳、社会生活に及ぼしてきた影響は聖書が人々の必要に答え、役立っていることを示すものでしょう。キリスト教に反対し聖書を焼いて抹殺しようとしたローマも滅びました。そして、何よりも聖書を読みキリストを信じ従う人たちの、古き人を脱ぎ捨てて新しい人に変えられて行く生活の実体験が神のみ言葉は誤りないことを証言しています。**“だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました。”**2コリント5：17。



ハレルヤ・声の広場



姉妹の証し(1) T.T

神さまからいただいた人生

この世に生をいただいて65年が過ぎました、昭和、平成、令和をはしり続けてくることができました。神さまは若い時に、わたしの醜い心、高慢な心、罪深いこんな私を見捨てないで待っていてくださりました。み言葉により、悪霊の働きに打ち勝つ知恵をくださり、私たち一人ひとりを愛していることを気づかせてくださりました。私の心の中に入ってくださり、父なる神としてご支配して下さっておられることを感謝します。私は高校卒業後、子供たちにかかわりたく資格をとるために岐阜県の学校に入学しました。そこでの生活をしてゆく中で、この世の中になぜか不安を感じ、心の中がぼかんと物足りなさを覚え、そんな時、同級の姉妹が、私を教会に連れて行ってくれ、神さまの存在を教えてくださいました。



「すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。」 (マタイ11章28節) が心に入ってきました。そしてまた、・・・「わたしは決してあなたを離れず、また、あなたを捨てない。」 (ヘブル人への手紙13章5節)

神さまからいただいた素敵な人生、これから、自分と、自分の思いを明け渡して、主が立てられた計画にしたがって、ありのままの姿で行けるようになりたいです。どこにおいても主を認めて、起こること、状況、不都合な事でも、偶然は一つもなく、むだなこともひとつも無いので、主を認めて、受け止めて、残りの人生を歩んでゆきたいと思います。この賛美のように。



賛美：歌いつつ歩まん



主にすぎるわれは、 悩みはなし
十字架のみもとに 荷をおろせば
うたいつつあゆまん、
ハレルヤ！ ハレルヤ！！
うたいつつあゆまん この世の旅路を
・・・

俳句・短歌・川柳・その他

- ☆ 老夫婦 つかず離れず 互助介護 (ほでなす)
- ☆ 終活で 忘れぬ神に 会う備え (ほでなす)
- ☆ 夕立に 餌をさがす雀 雨宿り (ムラウエカン)

<折り・とりなし> 第一テーマ2章:1節

教会の働きと姉妹のために：白石BC（無牧・協力牧師教師澁谷）聖十字架キリスト教会、郡山BC（無牧）、東京聖書教会（中山師）高橋清（創造科学）中野師（教会、神学校）外山師（健康）、満好師（健康）、須賀川BC（柴田師）、田場師（沖縄伝道）岡崎師（台湾）長沢師（韓国）稲城聖書教会（金師、集会所の移転先）、創世グループの働き（野田豪一、信光）、田中館姉（健康）、斉藤姉（感謝、健康）、交わりの諸教会と信徒の守りと導き、中村八重子姉（白石）の絵画展（9/4-11）福地姉（職場の働きと健康）山田姉（子供）澁谷セイ子姉（健康）有坂兄姉（働き）

<来信・感謝>

有坂兄、斎藤姉、福士兄姉、東京聖書、郡山BC、白石BC、福地姉、田中館姉、下山田姉、岡崎姉、石川師、岡崎師（台湾）、長沢師、（韓国）、岡崎正兄、野間姉、末永姉、山崎姉、野の花誌（内藤師）、満好師、白根姉、矢内姉、

<8月奉仕>

白石バプテスト教会主日礼拝説教 8/7, 14, 21, 28

学び会：主日礼拝について、式次第、週報内容、時間、恵みの広場誌、原稿、印刷、発送（8/5-10）エデンの園便り聖句原稿 8/26 その他、訪問2か所

<9月奉仕予定>

白石バプテスト教会主日礼拝説教 9/4,11,18,25

学び会：教会政治、役員役割 「バプテストの政治、組織と運営、広報活動」
恵みの広場誌、原稿、印刷、発送 9/5-10
エデンの園便り聖句、マナ原稿 9/15,9/26 その他、訪問、面談、

<白石BC教会行事予定>

4月イースター礼拝、記念会、誕生会
5月8日 母の日感謝会
6月19日 父の日感謝会
9月4日～11日 八重子姉絵画展（於：スマイル屋敷）

<8月 雑感> 澁谷敬一

8月15日、77年前の終戦焦土と化した我が国土、ウクライナの瓦礫の町の映像と重ね合わせて、殺戮と破壊の戦争の悲惨と愚かさに憤りを覚え、非戦の決意を新たにしています。宣教奉仕61年、87歳を迎えようとしていますが、天に召された郡山BC田島牧師、須賀川牧羊教会後藤牧師のことを想いながら、永遠の都をみざしての信仰の途上のあり方を再確認しています。病を抱えながら懸命に宣教を続けている田場先生ご夫妻（沖縄）や満好先生（徳島）の病苦の中での宣教の働きに励まされます。満好先生は11年前の津波・原発爆発の時にベテルハウスに駆けつけてくださった方です。福音宣教同労の先生方の上に主の守りと導きが豊かにありますようにと祈るのみです。

退院して一か月、セイ子姉は白石での礼拝に出席しました。疲れた様子ですが、少しずつ元気になっています。敬一の方は野菜畑と家の周辺・道路の除草家事手伝いとやや多忙ですが、充実の毎日です。諸姉皆様のご支援に感謝し、皆様の健康と平安を祈っています。